

平成30年度 第1回地方独立行政法人下関市立市民病院評価委員会

1. 日 時

平成30年8月8日（水） 午後1時30分から午後2時10分

2. 場 所

下関市立市民病院 2階 講堂

3. 次 第

(1) 開会

(2) 議題

- ・評価委員会の所掌事務の変更について
- ・平成29年度に係る業務実績に関する評価結果（案）について

(3) 閉会

4. 配布資料

- ・資料1 評価委員会の所掌事務の変更について
- ・平成29年度（第6期事業年度）に係る業務実績に関する評価結果（案）
- ・地方独立行政法人下関市立市民病院 第2期中期目標
- ・地方独立行政法人下関市立市民病院 第2期中期計画
- ・地方独立行政法人下関市立市民病院 平成29年度 年度計画

5. 議事録（概要） ※次頁以降

平成 30 年度第 1 回地方独立行政法人下関市立市民病院評価委員会議事【概要】

平成 30 年 8 月 8 日（水） 13 時 30 分～14 時 10 分

下関市立市民病院 2 階講堂

地方独立行政法人下関市立市民病院評価委員会

：木下委員長、佐々木委員、猪上委員、伊藤委員

地方独立行政法人下関市立市民病院

：田中理事長、上野副理事長、池永参与ほか 9 名

下関市保健部

：福本部長、守永地域医療専門監、八角地域医療課長ほか 4 名

1. 開 会

2. 議 題

・評価委員会の所掌事務の変更について

事務局 (資料 1) 「評価委員会の所掌事務の変更について」により説明)

・平成 29 年度に係る業務実績に関する評価結果 (案) について

事務局 (「評価結果 (案)」により説明)

= 質疑応答・意見等 =

認定看護師の育成 (項目番号 : 13)

評価委員会 公募制という説明だが、応募がないのなら病院側から指名はしないのか。

法 人 昨年度は公募した中から選択するというスタイルであった。
指名して上手くいくかは分からない。

今年度は公募した項目とは違う項目で希望者があった。

評価委員会 研修はお金が結構掛かり、長期間となる。
その辺りで二の足を踏む人がゼロではない。
何か支援をされているのか。

法 人 受講料や旅費等の支援を行っている。

災害拠点病院としての体制強化（項目番号：51）

評価委員会 現在、DMATには参加しているのか。
法人 今回の豪雨（平成30年7月豪雨）の時には、福山市に派遣した。

評価基準

評価委員会 評価の基準は、前年実績対比なのか、目標対比なのか。
目標が目標値であれば、それを達成、概ね達成されたら評価が決まるので、目標対比の方が評価ははっきりする。
どちらで評価をするのかを、はっきりとすべき。
なお、目標対比だけでは評価できないものについては、その評価の根拠をより詳しく書いた上で評価した方が良い。
事務局 今後の検討課題とする。

中期計画・年度計画における目標の立て方

評価委員会 達成できる年度計画の目標を立てないと、やる側のやる気に影響する。
その上で、きちんと評価する方が良い。
目標にならない目標は、数値目標を立てても誰もしない。
中期計画については、必要に応じて、途中で変えてもいいのではないか。
また、各種数値から現場の頑張りが覗かれるが、具体的な成果の記載がないため、分かるように記載した方がよい。
法人 数値として目標を立てる項目と、記載内容等を見て評価する項目を精査する。
診療報酬改定等、病院を取り巻く環境の変化により、中期計画当初に立てた目標数値が現状と乖離することも想定されるため、年度計画等で補足するなど対応を検討したい。

＝評価結果（案）に対する意見＝

地方独立行政法人法第28条第1項に基づく評価については、適切である。